

現場の安全かわらばん

第13号

発行日:平成20年1月10日
発行元:宮城県土木部事業管理課

安全のトピックス

- 新年あけましておめでとうございます。今年も安全第一で事故を防止しましょう。
- 宮城労働局が年末一斉監督の結果を公表。労働安全衛生法違反が5割を超える。
- 平成19年の県発注工事における死亡事故ゼロを達成するも被災者数は平成18年を大きく上まわる。



死亡事故ゼロを達成

■平成19年事故発生状況

新年あけましておめでとうございます。昨年は5年ぶりに県発注工事における死亡事故ゼロを達成しました。これは現場での皆様の努力の賜であります。

しかしながら、休業4日以上又は全治1ヶ月以上事故の死傷者数は21人と、ここ数年の発生件数を上まわるものであり、危険ゼロへの道のりはまだまだ遠く険しいものであります。

県内の建設業全体として見ても平成19年11月現在、死亡者数4人と前年同期に比べ3人減少しているが、休業4日以上の死傷者数は314人と前年同期に比べ28人増加しており、同じ傾向となっている。

昨年からの情報収集・統計を始めた公衆災害・もらい事故については32件発生しており、中でも電柱・電線の破損事故が半数以上を占めていて、停電等の被害を発生させております。公衆災害防止の取り組みも今後の課題となっています。

■年末一斉監督の結果

年明け早々に12月に宮城労働局で実施した年末一斉監督について結果の公表がありました。69箇所を点検したところ、56.5%である39箇所において労働安全衛生法違反があり4現場において行政

処分対象となりました。内県発注工事は21現場で、違反が5箇所、処分が1現場でした。全体の割合と比較すれば少ないですが、違反行為は重大な災害に直結するものなので、指摘を受けた会社では、現場の安全管理体制を見直し、改善に努めるとともに、指摘が無かった会社においても、この結果を教訓として、再チェックを行ってください。

違反行為が多かったのは、

- ①墜落防止措置の不備
- ②足場に係る安全対策の不備
- ③建設機械に係る安全対策の不備

となっていました。

①②は、手すり先行工法ガイドラインに基づく「働きやすい安心感のある足場」を遵守して対策を講じて頂き、③については「建設機械施工安全マニュアル」（国土交通省）等が参考になるかと思えます。

■年末緊急パトロール結果について

昨年中の事故件数が多いことと、例年年末に事故が多いことから、8土木事務所を対象とした緊急現場パトロールを実施しました。昨年の事故を見てきて作業手順を個人に任せきりで事故が多いように感じられ、作業手順書や建設機械の作業計画書の整備、運用状況のチェック

を同時に実施したところ、作業手順書を整備しているのは179現場中105件と6割に満たない数でした。建設機械作業計画書にいたっては、174現場中78現場と半数に満たない状況でした。整備していても、計画のとおり実施していない現場が更にその1~2割程度あり、潜在的な事故要因が見えた状況でした。

■作業手順書

現場の安全を確保する上で作業手順書や作業計画書は無くしてはならないもので、全てはそこから始まります。作業を理解し手順を守ることによって事故を防ぐのです。書面とすることで、作る方も、聞く方も同じ知識を共有し、事故があった際にも作業手順のどこが悪かったのか等、原因を特定し、教訓として次の仕事に生かしていくことにもなります。作業手順書がないと、重大な事故が発生した際に会社の指示か被災者の不安全行動かの判断になった際に企業防衛にもなる重要なものです。逆に作業手順書が無ければそのこと事態が安全管理の不備と言われかねないです。リスクアセスメントが努力義務化した現在、安全に配慮した作業手順書の整備が求められています。

お役立ちリンク

建設工事事故データベース (SAS)
SASは公共事業における事故のデータを集積・利用する国のシステムです。これまで、宮城県では登録の実績はありませんが、平成20年1月の事故から登録することになっています。発注者と請負者が相互に入力するシステムになっています。

<http://sas.ejcm.or.jp/>

平成19年における事故発生状況(速報値)(平成19年12月31日現在)

発生年	工事関係者災害者数(人)		もらい事故(件)	公衆災害(件)	
	休業4日以上又は全治1ヶ月以上	軽微な事故		死傷災害	物損災害
平成18年	13	18	1	3	12
平成19年	21	16	3	7	22
差	+8	-2	+2	+4	+10

死亡事故はゼロとなりましたが、被災者数は平成18年を大きく上まわります。公衆災害については、物損災害が目立っています。もらい事故に関しては、第三者が原因ですが、事故をもらわないための対策が必要です。